

【投資】	鉄道連続立体交差化の推進	予算額	278,364 千円
------	--------------	-----	------------

事業の目的・概要

鉄道の連続立体交差化を推進するとともに関連道路の整備に向けて取り組み、踏切による交通渋滞や事故、地域の分断などを解消します。また、地域住民との協働により、安全で利便性の高い沿線各駅周辺まちづくりを進めます。

主な取組内容

➤ 京王線沿線各駅周辺まちづくり

- ◇ 東京都をはじめとする関係機関と協力し、鉄道連続立体交差事業及び付属街路整備の早期完了に向けて取り組みます。
- ◇ 下高井戸、桜上水、上北沢、芦花公園の各駅周辺地区まちづくり方針に基づき、地域住民や世田谷区等関係機関と連携して沿線まちづくりを進めます。

《現況》



《完了後（イメージ）》



出典：京王線連立事業環境影響評価書

➤ 西武新宿線沿線各駅周辺まちづくり

- ◇ 東京都をはじめとする関係機関と協力し、鉄道連続立体交差化及び関連する道路等整備の事業化に向け、取組を継続するとともに、事業認可を取得した区間については、早期完了に向けた取組を進めます。
- ◇ 「西武新宿線沿線各駅周辺地区まちづくり方針」に基づき、地域住民や隣接区市等関係機関と連携して、地域の実情や特性に合った沿線まちづくりを進めます。事業化に向けた検討が進められている区間に位置する下井草駅周辺地区においては、引き続き「(仮称)下井草まちづくりラボ」を開催し、参加者とともに、駅周辺の道路交通等について学びながら、まちの将来像を考えていきます。



出典：「西武鉄道新宿線（井荻駅～西武柳沢駅間）連続立体交差事業等について」から引用・加筆